7-1. 株式売買高

大阪における証券取引を株式売買高規模でみますと、東京証券取引所に次ぐ全国 2 位の規模になっています。しかし、近年、東京証券取引所への取引集中が進んでおり、平成16年における大阪証券取引所のシェアは4.5%となっています。

(単位:百万株)

	平成7		8		9		10		11	
		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)
大阪証券取引所	21,094	17.6	20, 784	16.4	15, 407	11.8	12, 836	9.2	14, 973	8.5
東京証券取引所	92, 034	76.6	100, 171	79. 2	107, 567	82.3	123, 199	88.2	155, 163	88.4
名古屋証券取引所	5,060	4.2	4, 105	3. 2	6, 098	4. 7	3, 367	2.4	4, 934	2.8
全国合計	120, 149	100.0	126, 497	100.0	130, 658	100.0	139, 758	100.0	175, 455	100.0

	12		13		14		15		16	
		構成比 (%)								
大阪証券取引所	17, 267	8.8	12, 377	5. 7	10, 404	4.6	14, 794	4.5	17, 705	4. 5
東京証券取引所	174, 160	88.8	204, 038	93.6	213, 174	94. 9	316, 124	95.3	378, 755	95.4
名古屋証券取引所	4, 575	2.3	1, 402	0.6	848	0.4	709	0.2	445	0.1
全国合計	196, 087	100.0	217, 894	100.0	224, 568	100.0	331, 731	100.0	396, 967	100.0

(大阪証券取引所「統計月報」または「統計年報」)

- (注) 1. 株式売買高は、売買立会市場+ヘラクレス(平成14年12月16日に「ナスダック・ジャパン市場」より名称変更)+J-NET市場+オプティマーク市場(平成12年12月~13年6月)の売買合計。
 - 2. J-NET(相対) 市場は平成11年1月25日より取引開始。

